

基礎看護実習Ⅰ期 評価表

I-①:実習場所(病院) 実習期間:令和 年 月 日()

I-②:実習場所(君津中央病院) 実習期間:令和 年 月 日()

G 学籍番号

名前

目 標	評 価 項 目	学 生 評 価	教 員 評 価
知 識	1) 事前学習が十分にできる	4・3・2・1・0	
	2) 病院がどのような機能を果たしているか理解し、記述できる	4・3・2・1・0	
	3) 病院内の各部門の構造について学び記述できる	4・3・2・1・0	
	4) 病院の構造について学び記述できる	4・3・2・1・0	
	5) 病院がどのような組織になっているか学び、記述できる	4・3・2・1・0	
	6) 看護部がどのような組織になっているか学び、記述できる	4・3・2・1・0	
	7) 各病院の特徴を理解し、記述できる	4・3・2・1・0	
	8) 地域医療について学びを記述できる	4・3・2・1・0	
	9) 地域における病院の機能を理解し、記述できる	4・3・2・1・0	
	10) 地域の特徴と医療環境を理解し、記述できる	4・3・2・1・0	
	11) 人々の暮らしの中で人的環境についての学びを記述できる	4・3・2・1・0	
	12) 患者をとりまく医療環境について考えを記述できる	4・3・2・1・0	
技 術	1) 提出期限が守れる	4・3・2・1・0	
	2) 滞りなく実習に向けての準備ができる(記録用紙など)	4・3・2・1・0	
	3) ファイルに順序よく整理し、紛失しない	4・3・2・1・0	
	4) 誤字がなく読みやすい字で記録ができる	4・3・2・1・0	
	5) 学校で決められた情報の取り扱いができる	4・3・2・1・0	
態 度	1) 時間・規則・守秘義務・情報管理を遵守することができる	4・3・2・1・0	
	2) 適切な挨拶・言葉遣い・態度で臨むことができる	4・3・2・1・0	
	3) 主体的な学習行動ができる	4・3・2・1・0	
	4) 適切な時期に報告・連絡・相談ができる	4・3・2・1・0	
	5) 自己管理ができ、自分の行動に責任が持てる	4・3・2・1・0	
	6) グループメンバーと意見交換し、情報を共有できる	4・3・2・1・0	
	7) グループメンバーと協力して、行動することができる	4・3・2・1・0	
	8) 質疑応答で積極的に意見を述べるすることができる	4・3・2・1・0	
日時/理由		実習評価点	点
遅刻	回	学生評価	
早退	回	教員評価	
欠席	回		

学生サイン _____

教員サイン _____

木更津看護学院

2023. 9月版

基礎看護実習Ⅱ期 評価表

実習場所（君津中央病院・

病棟）

実習期間：令和 年 月 日（ ）～令和 年 月 日（ ）

G 学籍番号

氏名

目 標	評 価 項 目	学 生 評 価	教 員 評 価
知	1. 対象の療養生活を理解する	1) 事前学習が十分にできる	4・3・2・1・0
		2) 病棟・病室の種類・構造設備を理解し、記述できる	4・3・2・1・0
		3) 患者の24時間の生活日課を理解し、記述できる	4・3・2・1・0
		4) 安全・安楽・自立に配慮した療養環境を知り、記述できる	4・3・2・1・0
識	2. 対象の情報収集の方法を学ぶ	1) 情報の種類と収集方法を学び、活用できる	4・3・2・1・0
		2) 患者の疾患・治療・看護に関する情報収集ができ、記述できる	4・3・2・1・0
		3) 患者と看護師との関わりから情報収集ができ、記述できる	4・3・2・1・0
		4) 身体的・精神的側面の情報収集ができ、記述できる	4・3・2・1・0
技 術	1. 対象に必要な看護援助の目的・目標・方法について学ぶ	1) 安全・安楽・自立への援助を学び、記述できる	4・3・2・1・0
		2) 適切に報告・連絡・相談ができる	4・3・2・1・0
		3) 日常生活援助を実施できる	4・3・2・1・0
	2. コミュニケーション技術を学ぶ	1) 対象の思いについて知り、記述できる	4・3・2・1・0
		2) 尊重した態度で接し相手の反応を見ながら傾聴し、会話できる	4・3・2・1・0
		3) 対象に適したコミュニケーションを考え実施できる	4・3・2・1・0
		4) コミュニケーションで得た情報を記述できる	4・3・2・1・0
	3. 記録物の管理ができる	1) 提出期限が守れる	4・3・2・1・0
		2) ファイルに順序よく整理し、紛失しない	4・3・2・1・0
		3) 誤字がなく読みやすい字で記録ができる	4・3・2・1・0
		4) 病院で決められた個人情報の取り扱いができる	4・3・2・1・0
	態 度	1. 看護者に必要な責任ある行動をとる	1) 時間・規則・守秘義務・情報管理を遵守することができる
2) 適切な挨拶・言葉遣い・態度で臨むことができる			3・2・1・0
3) 主体的な学習行動ができる			3・2・1・0
4) 適切な時期に報告・連絡・相談ができる			3・2・1・0
5) 自己管理ができ、自分の行動に責任が持てる			3・2・1・0
6) グループメンバーと意見交換し、情報を共有できる			3・2・1・0
7) グループメンバーと協力して、援助を行うことができる			3・2・1・0
8) カンファレンスで積極的に意見を述べるすることができる			3・2・1・0

日時/理由

実習評価点

点

点

遅刻	回		学生評価
早退	回		教員評価
欠席	回		

学生サイン

教員サイン

基礎看護実習Ⅲ期 評価表

実習場所(病院 病棟) 実習期間: 令和 年 月 日() ~ 令和 年 月 日()

G 学籍番号 氏名

目 標	評 価 項 目	学 生 評 価	評 教 員
知 識	1. 情報収集から関連付けができる	1) 事前学習が十分にできる	4・3・2・1・0
		2) 疾病や障害の状態について、説明を受け理解し、記述できる	4・3・2・1・0
		3) 日常生活の状態を観察し、記述できる	4・3・2・1・0
		4) 治療方針や看護方針について理解し、記述できる	4・3・2・1・0
		5) 疾病や入院生活が患者に与える影響を理解し、記述できる	4・3・2・1・0
		6) 患者の生命維持、日常生活をアセスメントし、問題点を記述できる	4・3・2・1・0
		7) 実施したことを振り返り、記述できる	4・3・2・1・0
技 術	1. 安全・安楽・自立を考慮した技術を学ぶ	1) 日常生活援助の目的や根拠の説明を受け、理解し記述できる	4・3・2・1・0
		2) 安全・安楽・自立に考慮した日常生活援助を考え、記述できる	4・3・2・1・0
		3) 日常生活援助の説明・使用物品の準備から後片付けまでができる	4・3・2・1・0
		4) 適切に報告・連絡・相談ができる	4・3・2・1・0
	2. 目的を持ったコミュニケーションができる	1) 相手を尊重した態度で接することができる	4・3・2・1・0
		2) コミュニケーションにより、情報収集ができる	4・3・2・1・0
		3) 患者の立場になったコミュニケーションがとれる	4・3・2・1・0
		4) 患者の疾患・治療・看護に対する思いを知り、記述できる	4・3・2・1・0
	3. 記録物の管理ができる	1) 提出期限が守れる	4・3・2・1・0
		2) ファイルに順序よく整理し、紛失しない	4・3・2・1・0
		3) 誤字がなく読みやすい字で記録ができる	4・3・2・1・0
		4) 病院で決められた個人情報の取り扱いができる	4・3・2・1・0
態 度	1. 実習生として望ましい態度がとれる	1) わからないところは、意欲的に学習ができる	3・2・1・0
		2) 挨拶や応答・言葉遣い・態度、相応しい身だしなみができる	3・2・1・0
		3) 相手の立場を理解し、良い人間関係を保てる	3・2・1・0
		4) 指示されたことは責任をもって行い、報告・連絡・相談ができる	3・2・1・0
		5) 自己管理ができ、自分の行動に責任が持てる	3・2・1・0
		6) グループメンバーと意見交換し、情報を共有できる	3・2・1・0
		7) グループメンバーと協力して、援助を行うことができる	3・2・1・0
		8) カンファレンスで積極的に意見を述べるすることができる	3・2・1・0
日時/理由		実習評価点	点

遅刻	回	学生評価	
早退	回		
欠席	回	教員評価	

学生サイン _____

教員印 _____

